



2月議会議案質疑ほか

■すずき純議案質疑



議案質疑は登壇ではなく本会議場の自席で行います

3月7日、8日の2回に亘り新年度一般会計について議案質疑を致しました。通常3日間の議案質疑ですが今年度は8、9日の2日間のため、7日の一般質問終了後から前倒して行われ、37人が質疑しました。

現時点の参考値

	子宮頸がん	ヒブ	肺炎球菌
1 名古屋市			
2 豊橋市			
3 岡崎市	1,600	1,000	1,200
4 一宮市	5,000	3,000	4,000
5 瀬戸市			
6 半田市			
7 春日井市	1,500	1,000	1,000
8 豊川市			
9 津島市	10,950	5,063	6,904
10 碧南市			
11 刈谷市			
12 豊田市			
13 安城市			
14 西尾市			
15 蒲都市			
16 犬山市			
17 常滑市	1,000	1,000	1,000
18 江南市	5,300	2,900	3,700
19 小牧市			
20 稲沢市	5,000	2,800	3,600
21 新城市			
22 東海市			
23 大府市	1,000	1,000	1,000
24 知多市	1,000		
25 知立市			
26 尾張旭市			
27 高浜市			
28 岩倉市	5,000	2,000	3,000
29 豊明市			
30 日進市			
31 田原市			
32 愛西市	2,500	1,000	1,500
33 清須市	4,500	2,500	3,000
34 北名古屋市	4,500	2,500	3,000
35 弥富市	10,900	6,300	8,200
36 みよし市			
37 あま市	10,000	5,000	6,000
38 東郷町			
39 長久手町			
40 豊山町	1,500	800	1,100
41 大口町	5,300	2,900	3,700
42 扶桑町	5,300	2,900	3,700
43 大治町	10,000	5,000	6,000
44 蟹江町	10,000	5,500	8,000
45 飛島村	10,750	5,375	7,000
46 阿久比町			
47 東浦町			
48 南知多町			
49 美浜町			
50 武豊町			
51 幸田町			
52 設楽町	5,000		
53 東栄町			
54 豊根村			

●新しい公共支援事業 (約1億2千万円)

最初に新しい公共支援事業基金事業について取上げました。昨年の6月に新しい公共宣言がされましたが、地域が自立していくためには、官だけではなく市民の参加と選択のもとで、NPOや企業等が積極的に公共的な財・サービスの提案及び提供主体となって活動していくこと、すなわち新しい公共を推進することが重要です。私が所属しているあいち防災リーダー会からも特定非営利活動法人あいち防災リーダー育成支援ネットが設立されましたが、愛知県の特定非営利活動促進法に基づく認証数は1,395(全国9位)です。

今回の基金事業により、モデル事業やノウハウの提供等によりNPOの大きな課題である活動資金や人材育成の取組を進めるとのことです。

●子宮頸がん等ワクチン接種(約56億1千万円)

県議会では国へ意見書を提出し、私も厚労省のがん対策推進室へ政務調査に行っており、今回の国の子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進臨時特例基金事業は歓迎するところですが、市町村により自己負担等が大きく異なりその実態や県の対応を質しました。

【右表は新年度の市町村の自己負担(空欄は自己負担なし)子宮頸がん予防ワクチンと細菌性髄膜炎に対するヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチン】自己負担なしは32団体、子宮頸がんでは約1万円の

自己負担が必要な団体も見られますが、市町村の事務として行われるため県から市町村への補助は定率1/2(国の要綱による)が現実です。ヒブワクチン等を含む同時接種後の死亡報告による接種の一時見直しや子宮頸がん予防ワクチンの供給不足の問題なども国からの連絡を県の保健所を通じて市町村に伝える役割が主です。

稲沢市では
子宮頸がん予防ワクチン
1回5,000円
の自己負担です



地域力!

STEP 21 県政 REPORT

2011H23



民主党県議団 **すずき純**

鈴木じゅん事務所 〒492-8229 稲沢市稲島11-24
Tel24-6600 Fax23-0791 juneri@mvd.biglobe.ne.jp

1103①

■新年度の稲沢市関係予算

新年度予算の中で稲沢市に関係する主な事業のうち現段階で概要が把握できたものについて報告します。

稲沢西春線関係 (県予算約 17 億 6 千万円)

県一宮建設事務所管内計画延長 5.8km のうち大江川から青木川の事業中区間 2.5km、標準幅員 25m が新年度供用開始予定です。長野跨線橋(仮称)は橋長 382m、4 車線です。



(仮称)長野跨線橋 鳥瞰イメージ

稲沢三宅地区工業用地関係 (県予算約 9 億 7 千万円)

平和支所の南東に開発面積 22.9Ha 工業用地面積 13.5Ha の工業用地を造成、県の企業庁事業として平成 24 年度完了、分譲予定です。

新設養護学校関係 (骨格予算のため未計上)

平和高校跡地に尾張地区の養護学校を新設、地元の利便性を図るとともに一宮東と佐織養護学校の過大化の解消を図ります。

小、中、高等部の 46 学級 280 人規模、新年度は既存取壊し後着工、平成 26 年度 4 月開校が予定です。

6 月の補正予算に期待です！

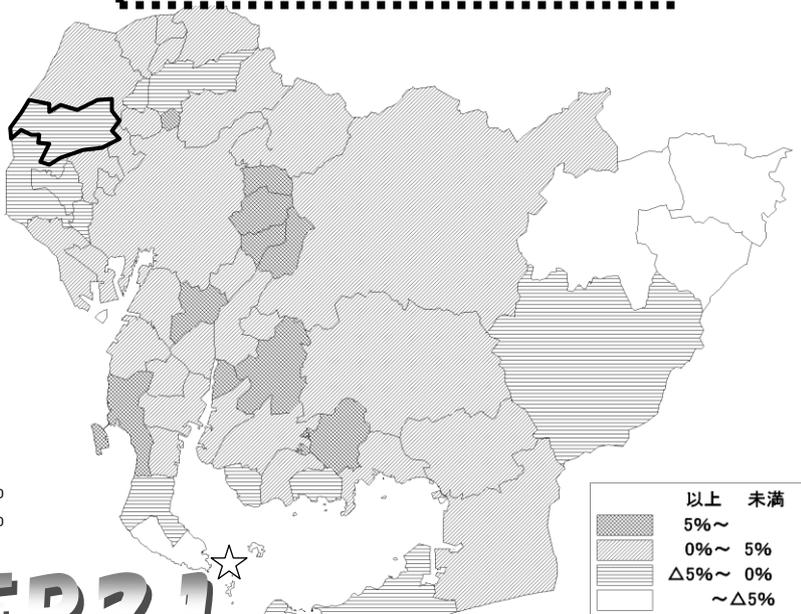
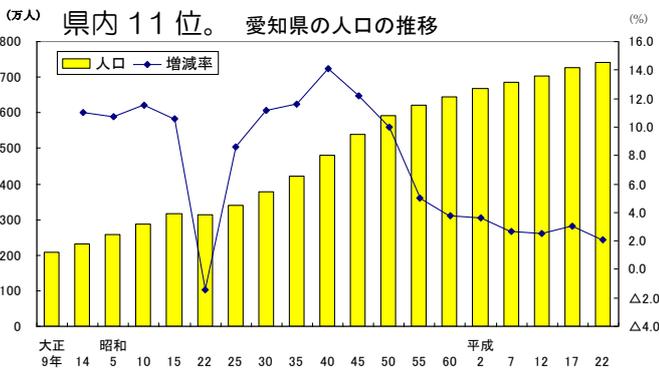


稲沢北児童クラブ室関係 (県予算約 8 百万円)

北小学校区に放課後児童クラブ室がようやく実現します。校庭の南西角に配置予定で、面積約 94 m²登録予定 50 人、総事業費約 3 千 6 百万円です。

■平成 22 年国勢調査結果速報

愛知県の人口は 740 万 8,499 人で 5 年前と比較して約 15 万人、2.1%の増加。42 市町村で人口が増加するも、稲沢市は 550 人減、人口増加率も 0.4%減で 13 万 6,415 人となり人口規模では刈谷市の 14 万 5 千人に次いで県内 11 位。愛知県の人口の推移



3 月 15 日 県議選立候補予定者説明会
18 日 小学校卒業式
2 月 定例県議会閉会

STEP 21



大村知事初登場の県議会は適度な緊張感のなか始まりました。残念ながら中京圏構想など具体的な答弁はありませんでしたが、謙虚な姿勢で好感は持てました。但し、知事推薦の議員への持ち上げと感情的な知事への攻撃には期待した分ガッカリしましたが… **未来へつづくまちづくりへ** 一生懸命動きます。愛知県議会議員 **鈴木じゅん**



2月議会議案質疑ほか

■すずき純議案質疑



議案質疑は登壇ではなく本会議場の自席で行います

3月7日、8日の2回に亘り新年度一般会計について議案質疑を致しました。通常3日間の議案質疑ですが今年度は8、9日の2日間のため、7日の一般質問終了後から前倒して行われ、37人が質疑しました。

現時点の参考値

	子宮頸がん	ヒブ	肺炎球菌
1 名古屋市			
2 豊橋市			
3 岡崎市	1,600	1,000	1,200
4 一宮市	5,000	3,000	4,000
5 瀬戸市			
6 半田市			
7 春日井市	1,500	1,000	1,000
8 豊川市			
9 津島市	10,950	5,063	6,904
10 碧南市			
11 刈谷市			
12 豊田市			
13 安城市			
14 西尾市			
15 蒲都市			
16 犬山市			
17 常滑市	1,000	1,000	1,000
18 江南市	5,300	2,900	3,700
19 小牧市			
20 稲沢市	5,000	2,800	3,600
21 新城市			
22 東海市			
23 大府市	1,000	1,000	1,000
24 知多市	1,000		
25 知立市			
26 尾張旭市			
27 高浜市			
28 岩倉市	5,000	2,000	3,000
29 豊明市			
30 日進市			
31 田原市			
32 愛西市	2,500	1,000	1,500
33 清須市	4,500	2,500	3,000
34 北名古屋市	4,500	2,500	3,000
35 弥富市	10,900	6,300	8,200
36 みよし市			
37 あま市	10,000	5,000	6,000
38 東郷町			
39 長久手町			
40 豊山町	1,500	800	1,100
41 大口町	5,300	2,900	3,700
42 扶桑町	5,300	2,900	3,700
43 大治町	10,000	5,000	6,000
44 蟹江町	10,000	5,500	8,000
45 飛島村	10,750	5,375	7,000
46 阿久比町			
47 東浦町			
48 南知多町			
49 美浜町			
50 武豊町			
51 幸田町			
52 設楽町	5,000		
53 東栄町			
54 豊根村			

●新しい公共支援事業 (約1億2千万円)

最初に新しい公共支援事業基金事業について取上げました。昨年の6月に新しい公共宣言がされましたが、地域が自立していくためには、官だけではなく市民の参加と選択のもとで、NPOや企業等が積極的に公共的な財・サービスの提案及び提供主体となって活動していくこと、すなわち新しい公共を推進することが重要です。私が所属しているあいち防災リーダー会からも特定非営利活動法人あいち防災リーダー育成支援ネットが設立されましたが、愛知県の特定非営利活動促進法に基づく認証数は1,395(全国9位)です。

今回の基金事業により、モデル事業やノウハウの提供等によりNPOの大きな課題である活動資金や人材育成の取組を進めるとのことです。

●子宮頸がん等ワクチン接種(約56億1千万円)

県議会では国へ意見書を提出し、私も厚労省のがん対策推進室へ政務調査に行っており、今回の国の子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進臨時特例基金事業は歓迎するところですが、市町村により自己負担等が大きく異なりその実態や県の対応を質しました。

【右表は新年度の市町村の自己負担(空欄は自己負担なし)子宮頸がん予防ワクチンと細菌性髄膜炎に対するヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチン】自己負担なしは32団体、子宮頸がんでは約1万円の

自己負担が必要な団体も見られますが、市町村の事務として行われるため県から市町村への補助は定率1/2(国の要綱による)が現実です。ヒブワクチン等を含む同時接種後の死亡報告による接種の一時見直しや子宮頸がん予防ワクチンの供給不足の問題なども国からの連絡を県の保健所を通じて市町村に伝える役割が主です。

稲沢市では
子宮頸がん予防ワクチン
1回5,000円
の自己負担です



地域力!

STEP 21 県政 REPORT

2011H23



民主党県議団 **すずき純**

鈴木じゅん事務所 〒492-8229 稲沢市稲島11-24
Tel24-6600 Fax23-0791 juneri@mvd.biglobe.ne.jp

1103①

至る西方面
稲沢甚目寺線



至る東方面
名古屋一宮線

■新年度の稲沢市関係予算

新年度予算の中で稲沢市に関係する主な事業のうち現段階で概要が把握できたものについて報告します。建設、農林関係の多くは6月補正となる見通しです。

稲沢西春線関係 (県予算約17億6千万円) 右図▶

県一宮建設事務所管内計画延長 5.8km のうち大江川から青木川の事業中区間 2.5km、標準幅員 25m が新年度供用開始予定です。長野跨線橋(仮称)は橋長 382m、4 車線です。

稲沢三宅地区工業用地関係 (県予算約9億7千万円)

平和支所の南東に開発面積 22.9Ha 工業用地面積 13.5Ha の工業用地を造成、県の企業庁事業として平成 24 年度完了、分譲予定です。

新設養護学校関係 (骨格予算のため未計上)

平和高校跡地に尾張地区の養護学校を新設、地元の利便性を図るとともに一宮東と佐織養護学校の過大化の解消を図ります。

小、中、高等部の 46 学級 280 人規模、新年度は既存取壊し後着工、平成 26 年度 4 月開校が予定です。

6月の補正予算に期待です!

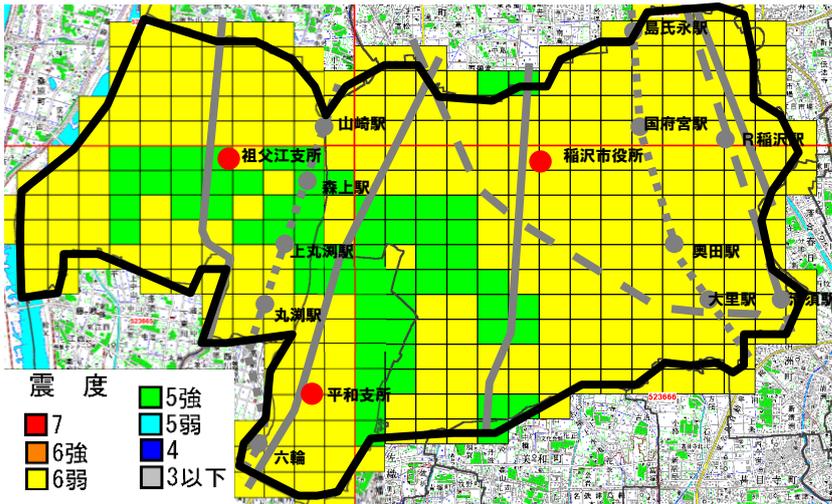


稲沢北児童クラブ室関係 (県予算約8百万円)

北小学校区に放課後児童クラブ室がようやく実現します。校庭の南西角に配置予定で、面積約 94 m² 登録予定 50 人、総事業費約 3 千 6 百万円です。

■三陸沖M9.0東日本大震災

東海・東南海地震連動の震度分布(愛知県資料)では市域の 75%が震度 6 弱



▲地図上の色の薄い部分が震度 6 弱、濃い部分が 5 強

3月15日 県議選立候補予定者説明会
18日 小学校卒業式
2月 定例県議会閉会

STEP 21

耐震診断 200 棟、同耐震改修費補助 20 棟(60 万円)、同計画費補助 20 棟(10 万円)。要望多く
予算拡充が必要です!



大村知事初登場の県議会は適度な緊張

的な内容は持ち越してでしたが、警察委員会が終わり控室に戻ったところで地震が発生、議事堂も長時間揺れが続き大変だと感じました。感のなか開会。中京都構想など具体的な内容は持ち越してでしたが、警察委員会が終わって控室に戻ったところで地震が発生、議事堂も長時間揺れが続き大変だと感じました。が事態はそれ以上でした。皆さんと力を合わせて… **未来へつづくまちづくりへ** 一生懸命動きます。愛知県議会議員 **鈴木じゅん**